

2017-前

ピア・サポーター 育成&就業プログラム 参加者募集！ 学内インターンシップ

ピア・サポーターになるための準備 (前学期)

- 前学期（育成期間）に知識とスキルを学ぶために教科書講座（約10回）やマナー講習を受講
- 教科書講座では「微分積分学」の基礎力を固めます。
- 使用教科書
平成28年度版
「工学のための数理工（関数・微分）」
「工学のための数理工（積分・微分方程式）」

ピア・サポーター業務の内容 (後学期)

- 後学期（就業期間）に授業支援講座（Jプロ）の講師などを担当
- 期間：10月から1月の期間で12コマ
- 講座の講師を2名で1組で担当します
- 勤務時間：応相談
- 時給：800円
- ピアサポーター育成&就業プログラムのまとめとして、成果報告会を開催します。

プログラムで身につくこと

- 基礎学力（数学）の向上
- コミュニケーション力の向上

プログラム説明会

- 日時：平成29年4月18日（火）
5時限
場所：23・511

ピア・サポーター 育成&就業プログラムとは

数理工教育研究センターでは、学習支援を担当するピア・サポーター(学生スタッフ)の「育成&就業プログラム」を行っています。

ピア・サポーターの経験を通して、基礎の学力を身につけ、講座などで学生さんの

学習サポートをしながら、共に学び、数理能力やコミュニケーション力を身につけることができるプログラムです。

教えることや学び合いに興味ある人はぜひ参加してみませんか。

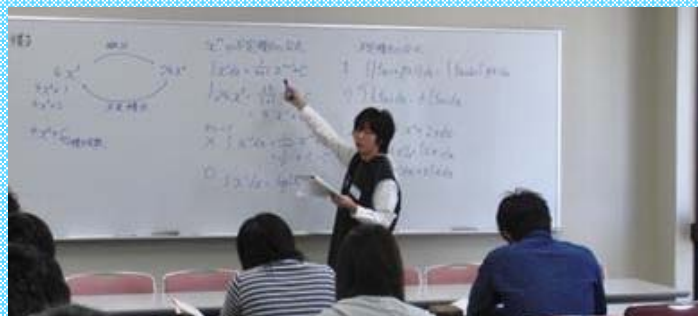
「教職」を目指す学生さんにもおすすめのプログラムです。

対象・参加資格

- 2年次以上の学生で、「工学のための数理工（関数・微分）」「工学のための数理工（積分・微分方程式）」に相当する単位を修得している者または、それに相当する基礎学力を身につけている者

前年度プログラム参加学生の声

- 自分の成長した点は、相手の立場になって考えるようになったこと。
- 準備が重要である。説明するときの段階を考えて準備しておくことが大切である。
- 前に立って、教えるという経験を積むことができ、数学的な知識を深めることができた。
- これから活かしたいこととして、話を聞いてもらうには、内容だけでなく話し方や目線なども大切であり、話を聞いてもらうためには工夫が必要だと感じた。



授業支援講座のピア・サポーター

数理工教育研究センター

問合先：数理工教育研究センター事務局 TEL:076-294-6470

23号館 4階、5階

利用時間 月～金：8:30～18:00 土：8:30～13:00

<http://www.kanazawa-it.ac.jp/efc/>